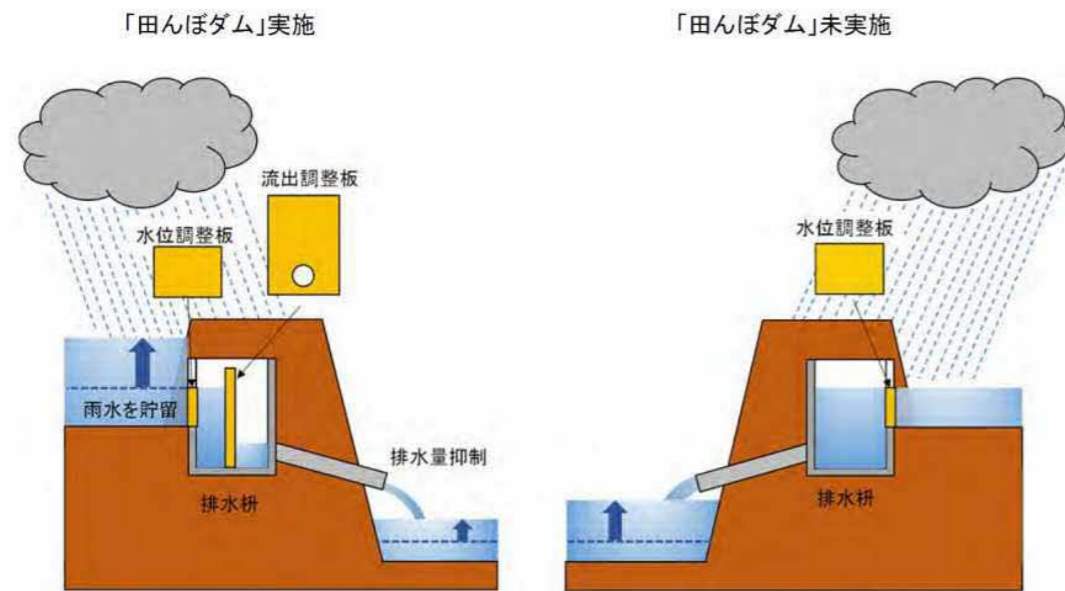


# 「田んぼダム治水対策事業」の効果試算結果について

## 1. 「田んぼダム治水対策事業」の概要

- 「田んぼダム」とは、「田んぼダム」を実施する地域やその下流域の湛水被害リスクを低減するための取組です。
- 水田の落水口に流出量を抑制するための堰板や小さな穴の開いた調整板などの器具を取り付けることで、水田に降った雨水を時間をかけてゆっくりと排水し、水路や河川の水位の上昇を抑えることで、溢れる水の量や範囲を抑制することができます。

### 【田んぼダムの仕組み】



出典：「田んぼダム」の手引き P.7 より引用

### 【豊明市の田んぼダム試験施工事業の様子】

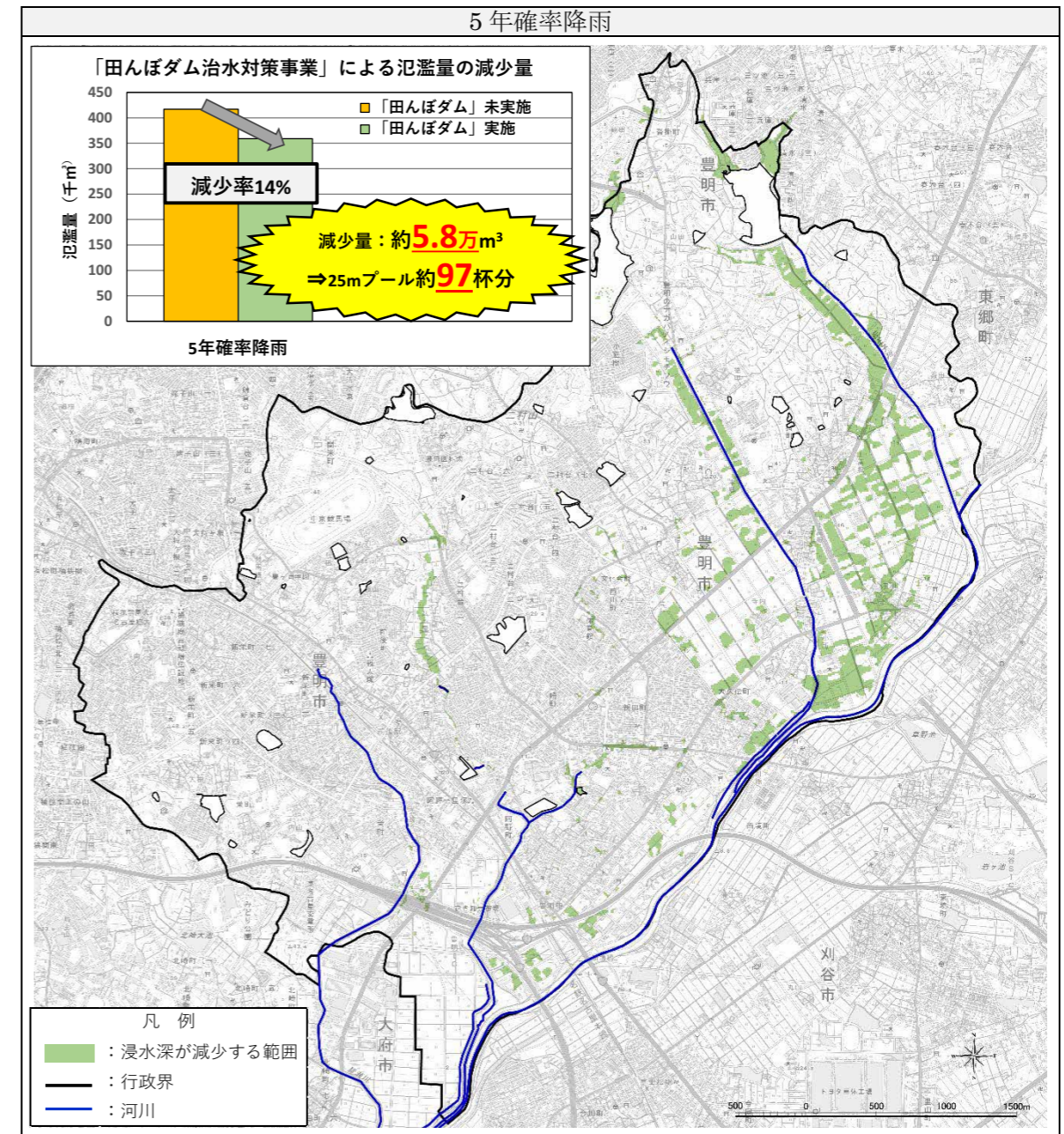


写真：豊明市撮影

図1 「田んぼダム」の概要

## 2. 「田んぼダム治水対策事業」の浸水軽減効果試算結果

豊明市を対象に行ったシミュレーションでも、「田んぼダム」を実施している特定の地域だけでなく、様々な場所において浸水面積や浸水深を低減する効果が示されました。また、豊明市全体の氾濫量も減少しています。



※5年確率降雨：毎年、1年間にその規模を超える降雨の発生する確率が1/5規模の降雨（豊明市は時間雨量で52mm）  
 ※シミュレーション条件：水田面積約220ha、「田んぼダム」取組率100%、機能分離型

図2 氾濫シミュレーション結果（田んぼダム治水対策事業による浸水深の減少量）

## 3. 今後の「田んぼダム治水対策事業」の進め方

今後は、浸水被害軽減効果が市街化区域や居住域に影響する水田を対象として、豊明市上流区域の地権者や営農者を中心に、田んぼダム治水対策事業の協力を要望していきます。